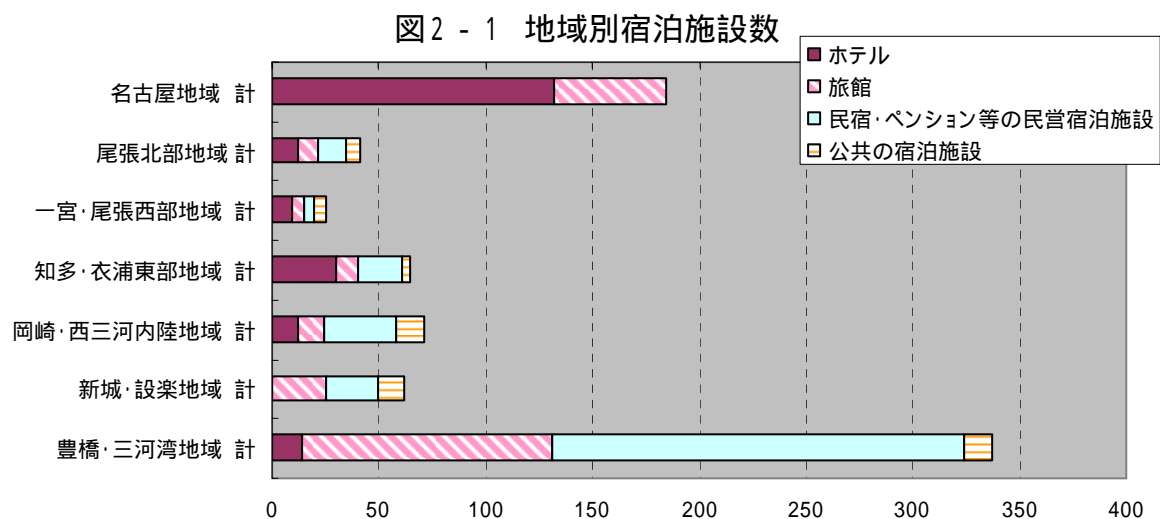


第3 宿泊者統計

1 地域別宿泊施設数及び地域別・月別宿泊者数

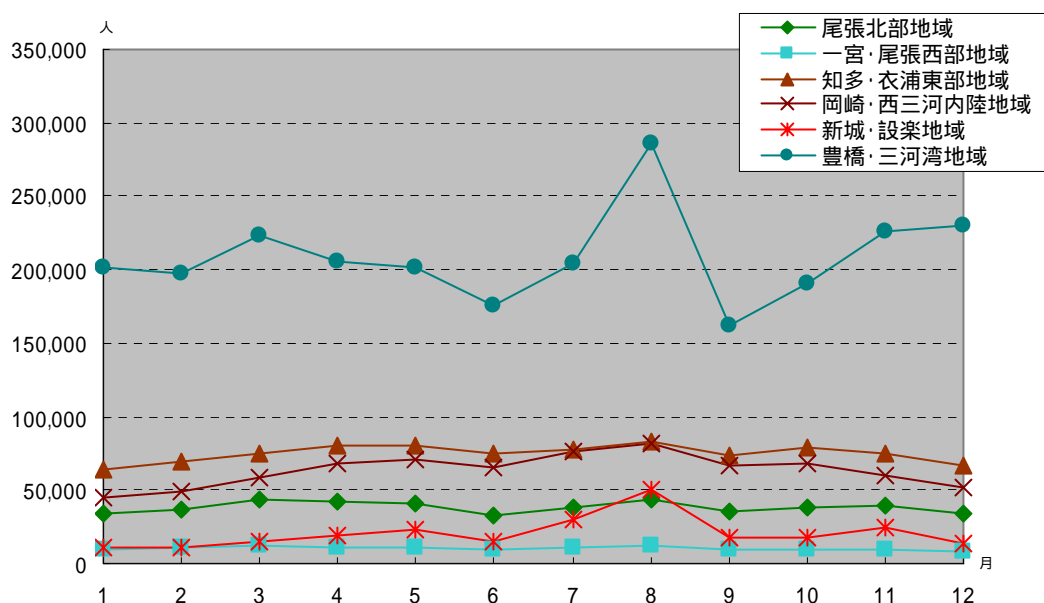
市町村から報告のあった宿泊施設は786施設あり、地域別では豊橋・三河湾地域が最も多く、次いで名古屋地域となっている。(図2-1)



市町村から報告のあった宿泊者数は、1,146万2,242人(前年比100.3%)となった。

月別宿泊者数を見ると、豊橋・三河湾地域では、他の地域に比べて、月による宿泊者数の変動が大きい。その他の地域では、月による宿泊者数の変動は比較的少ない。(図2-2)

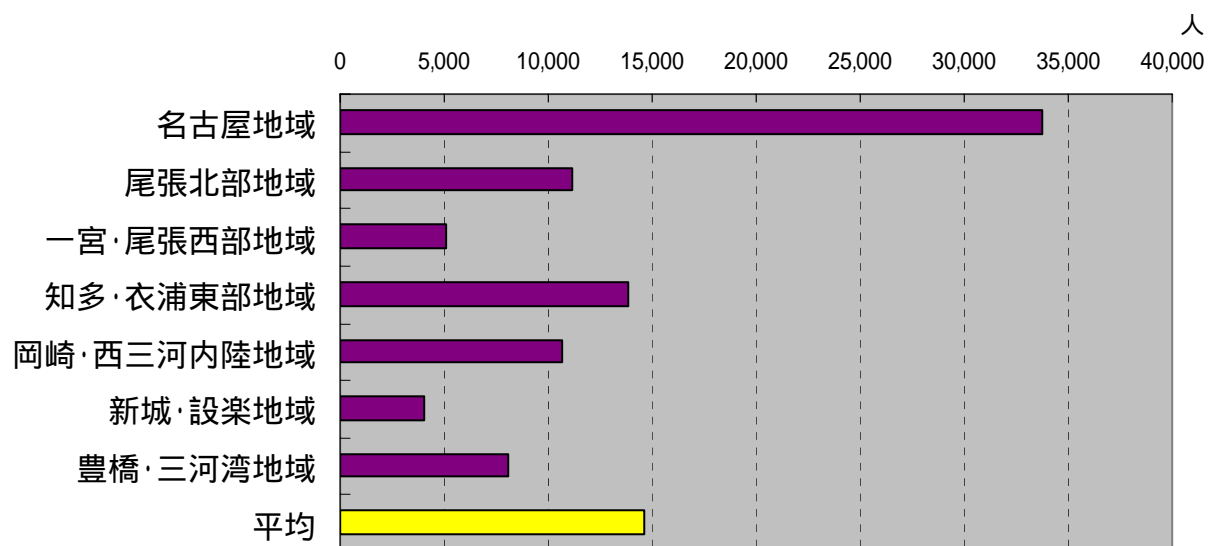
図2-2 地域別・月別宿泊者数



1 宿泊施設あたりの宿泊者数でみると、名古屋地域が他の地域の2倍以上となっている。これについて、当該地域は他の地域と比較して規模の大きな宿泊施設が多いこと、交通アクセスの良さを活かして県内外を移動する際の中継点にすることなどが要因であると考えられる。

(図2 - 3)

図2 - 3 宿泊施設1件あたりの宿泊者数



2 修学旅行等宿泊者

修学旅行等の宿泊先は、宿泊者数では、美浜町が最も多く、次いで、南知多町、名古屋市の順となっている。(表3-1)

表3-1 市町村別宿泊者数

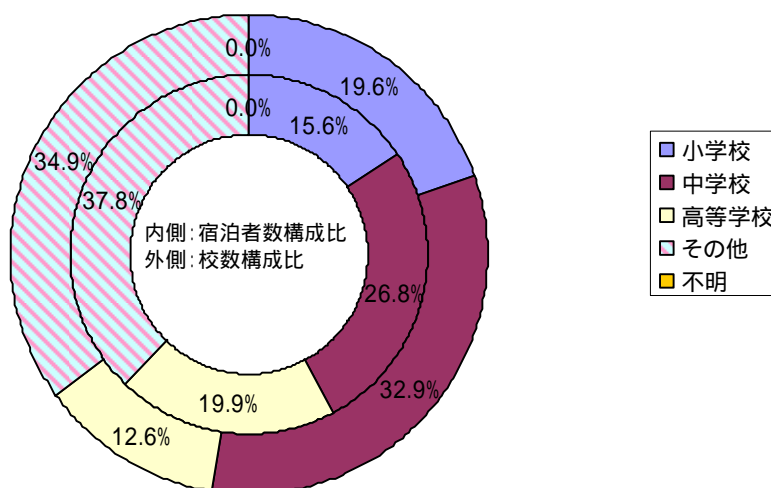
(単位：校、人)

	小学校		中学校		高等学校		その他		不明		計	
	校数	宿泊者数	校数	宿泊者数	校数	宿泊者数	校数	宿泊者数	校数	宿泊者数	校数	宿泊者数
名古屋市	21	1,081	12	939	8	730	19	1,682	0	0	60	4,432
犬山市	8	536	0	0	0	0	0	0	0	0	8	536
小牧市	0	0	0	0	1	40	0	0	0	0	1	40
蟹江町	4	285	0	0	0	0	0	0	0	0	4	285
東海市	0	0	-	30	0	0	0	0	0	0	-	30
東浦町	0	0	0	0	0	0	-	909	0	0	-	909
常滑市	0	0	0	0	2	290	1	150	0	0	3	440
半田市	0	0	0	0	0	0	2	40	0	0	2	40
刈谷市	11	187	18	576	23	654	6	121	0	0	58	1,538
知立市	1	17	0	0	3	80	0	0	0	0	4	97
岡崎市	2	31	1	10	2	41	0	0	0	0	5	82
豊田市	0	0	4	157	16	394	12	527	0	0	32	1,078
東栄町	7	745	0	0	0	0	0	0	0	0	7	745
美浜町	36	3,742	57	11,907	45	11,977	274	24,519	0	0	412	52,145
南知多町	81	5,153	181	4,990	3	91	2	46	0	0	267	10,280
一色町	5	96	10	696	1	12	1	30	0	0	17	834
幡豆町	0	0	0	0	5	860	2	744	0	0	7	1,604
蒲郡市	2	85	18	920	8	527	1	26	0	0	29	1,558
田原市	5	378	6	999	1	50	6	1,169	0	0	18	2,596
合計	183	12,336	307	21,224	118	15,746	326	29,963	0	0	934	79,269

名古屋市は平成20年4月から平成21年3月のデータ。

修学旅行等により本県を訪れた学校及び宿泊者において、校数構成比、宿泊者数構成比ともに中学校が最も多くなっている。(図3-1)

図3-1 学校別宿泊者構成比



出発地域を見ると、校数構成比では中部地方（86.8%）が最も多く、次いで関西地方（8.2%）となっている。宿泊者数構成比では中部地方（88.3%）が最も多く、次いで関西地方が（5.2%）となっている。（図3 - 2）

また、中部地方における県別構成比を見ると、愛知県が校数構成比（54.3%）、宿泊者数構成比（79%）ともに最も多い。（図3 - 3）

図3 - 2 地方別修学旅行等宿泊者構成比

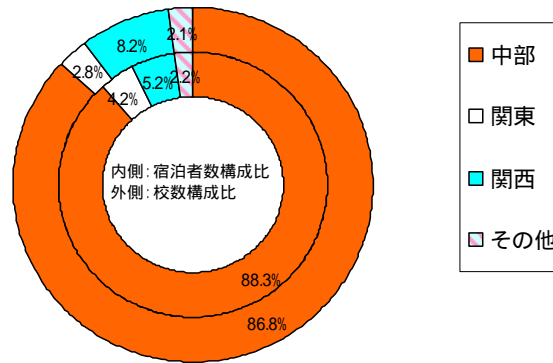
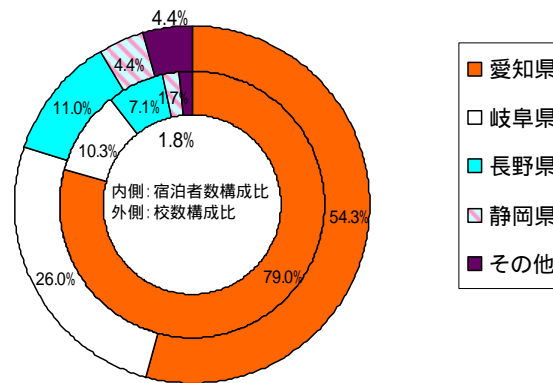
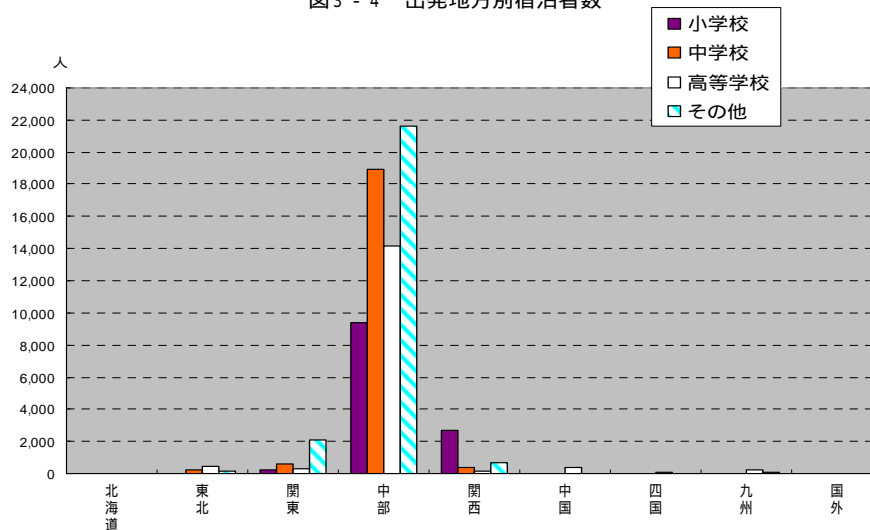


図3 - 3 中部地方における修学旅行等宿泊者構成比



小学校、中学校、高等学校等とともに、中部からの宿泊者（小学校 9,410 人、中学校 18,944 人、高等学校 14,125 人、その他 21,596 人）が最も多い。（図3 - 4）

図3 - 4 出発地方別宿泊者数

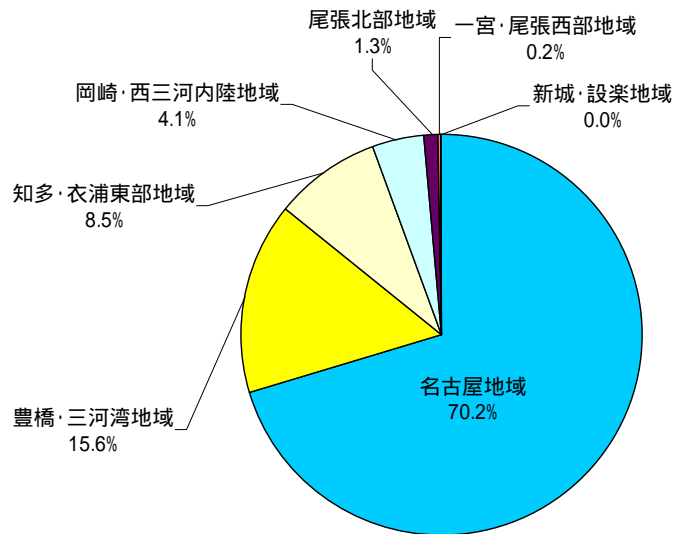


3 外国人宿泊者

回答のあった県内市町村の宿泊施設における外国人宿泊者は、90万4,256人（前年比101.8%）となり、名古屋地域が全体の70.2%を占め、次いで豊橋・三河湾地域が多くなっている。（図4-1）

地域別では、アジアからの来訪者が全体の81.1%を占めている。（図4-2）

図4-1 地域別外国人宿泊者数



外国人宿泊者地域別来訪割合

